

不適合情報

2021年2月12日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	7号機	フィルタベント設備伸縮継手の溶接について、新規制基準施行前に着工した設備に行われる技術基準適合性確認(バックフィット)において、原子力規制庁に評価結果の説明を実施したところ、検査官から当該継手は溶接規格に基づく試験が必要ではないかとの指摘を受けた。検討の結果、当該設備の信頼性がより高まることから、溶接規格に基づく対応を行った継手に交換。	2021/02/08	—

3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	建築設備点検において、1/2号機サービス建屋屋上に設置しているパッケージエアコンの室外機(2台)が転倒・損傷していることを確認した。当該室外機のフロンを回収し、室外機を交換。	2021/02/05	
2	3号機	協力企業作業員がタービン建屋内の巡視に伴う移動中に、差圧のある扉を開放したところ、腰に違和感を感じた。巡視終了後に業務車にて病院へ行き受診したところ、腰椎捻挫と診断された。	2021/02/08	
3	7号機	協力企業作業員が原子炉建屋壁面貫通口の調査時、作業足場から身を乗り出して確認しようとしたところ、左手を滑らせて体勢を崩し、ケーブルトレイに右足くるぶしをぶつけ負傷した。翌日になっても痛みが取れないことから、業務車にて病院へ行き受診したところ、右足関節打撲傷と診断された。当該事象の原因を調査。	2021/02/09	
4	その他	屋外の水配管ダクト内ろ過水移送配管の点検時、ダクト内に敷設している電線ケーブルダクトのスリーブ部(6箇所)から、地下水が漏水していることを確認した。当該箇所を点検・修理。	2021/02/03	
5	その他	気象観測装置(20m風向風速計)の不具合発生にともない、社内のマニュアルで定める方法(口頭契約)により調査を実施したが、その後行わなければならない、正式契約および検収処理が行われていないことを確認した。早急に契約手続きを行い検収を実施。	2021/02/02	
6	その他	大容量送水車移動における車両ゲート通過時、大容量送水車(1台)の車体後部を車両ゲートに接触させ、送水車を損傷およびゲートの車輪を脱輪させたことを確認した。当該車両を修理および車両ゲートを復旧。	2021/02/06	